

事業所名

ほっとキッズAdvance

支援プログラム

作成日

7 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		①すぐにあきらめない ②可能性を信じる ③主体性や好奇心を持てる環境作り										
支援方針		子ども一人ひとりの発達段階や特性に応じて、安心できる環境の中で「できることを増やす」経験を積み重ねます。「接する」ことを大切にし、信頼関係を築きながら、自己肯定感を育み、主体的な行動につなげていくことを支援の軸とします。										
営業時間		10	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・子どもが安心して過ごせる環境を整え、基本的な生活習慣を身につける。 ・一人ひとりのペースに合わせた関わりで、「できた！」の成功体験を増やす。 ・感覚過敏・鈍麻の配慮をしながら、快適に過ごせる環境を提供する。										
	運動・感覚	・無理なく体を動かす楽しさを体験し、運動習慣の土台を作る。 ・五感を刺激する遊びを通じて、感覚の発達を促す。 ・手先を使う活動を取り入れ、微細運動の発達を支援する。										
	認知・行動	・子どもが自分で選択し、行動できる場面を増やし、主体性を育てる。 ・スケジュールの見通しを持たせ、安心して活動できるよう支援する。 ・ルールを理解し、簡単な約束事を守る経験を積み重ねる。										
	言語 コミュニケーション	・言葉のやりとりを楽しみ、語彙や表現力を自然に身につけられる環境を作る。 ・表情やジェスチャーを使った非言語コミュニケーションの力も育む。 ・子どもの発信を大切にし、相手とのやりとりを楽しめるよう支援する。										
	人間関係 社会性	・他者との関わりの楽しさを感じられる活動を増やし、自然な交流を促す。 ・「ありがとう」「ごめんね」など、簡単な社会的スキルを学ぶ機会をつくる。 ・遊びの中で役割を持ち、人と関わる経験を重ねる。										
家族支援		・送迎時にご家族からの困りや気付き等を伺い、声掛けの仕方や対応方法を共有したり、相談に対応したりします。 ・定期的に保護者との面談を行い、教育機関や家庭の状況を共有し合い、支援の方向性について確認します。							移行支援		アセスメントシートから出て来るスケールなどを参考に進級・進学先へお子さんの様子や支援方法について情報提供します。 ・就学先について情報提供や、近年の動向から一緒に考える場を設定します。	
地域支援・地域連携		近隣事業所からの情報などを基に、事業所連絡会などの合同イベントに積極的に参加します。							職員の質の向上		・朝のMTGにおける情報共有 ・地域、府などからの外部研修への参加 ・職員からの申し出による研修書籍の購入	
主な行事等		海釣り、工場見学、合同イベント、野外イベント、凧揚げ、お芋掘り、施設見学（科学館、水族館など）、買い物学習										

- ・宿題や学習のサポートを行いながら、学ぶ楽しさを感じられる環境を整える。
- ・計画を立て、実行する力を育むため、小さなプロジェクト活動を取り入れる。
- ・問題解決スキルを身につけられるよう、ロールプレイを活用する。

事業所名

ほんとキッズNEXT

支援プログラム

作成日

7 年

3月

1

法人（事業所）理念		①すぐにあきらめない ②可能性を信じる ③主体性や好奇心を持てる環境作り											
支援方針		子ども一人ひとりの発達段階や特性に応じて、安心できる環境の中で「できることを増やす」経験を積み重ねます。「接する」ことを大切にし、信頼関係を築きながら、自己肯定感を育み、主体的な行動につなげていくことを支援の軸とします。											
営業時間			10	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・子どもが安心して過ごせる環境を整え、基本的な生活習慣を身につける。 ・一人ひとりのペースに合わせた関わりで、「できた！」の成功体験を増やす。 ・感覚過敏・鈍麻の配慮をしながら、快適に過ごせる環境を提供する。											
	運動・感覚	・無理なく体を動かす楽しさを体験し、運動習慣の土台を作る。 ・五感を刺激する遊びを通じて、感覚の発達を促す。 ・手先を使う活動を取り入れ、微細運動の発達を支援する。											
	認知・行動	・子どもが自分で選択し、行動できる場面を増やし、主体性を育てる。 ・スケジュールの見通しを持たせ、安心して活動できるよう支援する。 ・ルールを理解し、簡単な約束事を守る経験を積み重ねる。											
	言語 コミュニケーション	・言葉のやりとりを楽しみ、語彙や表現力を自然に身につけられる環境を作る。 ・表情やジェスチャーを使った非言語コミュニケーションの力も育む。 ・子どもの発信を大切にし、相手とのやりとりを楽しめるよう支援する。											
	人間関係 社会性	・他者との関わりの楽しさを感じられる活動を増やし、自然な交流を促す。 ・「ありがとう」「ごめんね」など、簡単な社会的スキルを学ぶ機会をつくる。 ・遊びの中で役割を持ち、人と関わる経験を重ねる。											
家族支援		・送迎時にご家族からの困りや気付き等を伺い、声掛けの仕方や対応方法を共有したり、相談に対応したりします。 ・定期的に保護者との面談を行い、教育機関や家庭の状況を共有し合い、支援の方向性について確認します。							移行支援		アセスメントシートから出て来るスケールなどを参考に進級・進学先へお子さんの様子や支援方法について情報提供します。 ・就学先について情報提供や、近年の動向から一緒に考える場を設定します。		
地域支援・地域連携		近隣事業所からの情報などを基に、事業所連絡会などの合同イベントに積極的に参加します。							職員の質の向上		・朝のMTGにおける情報共有 ・地域、府などからの外部研修への参加 ・職員からの申し出による研修書籍の購入		
主な行事等		海釣り、工場見学、合同イベント、野外イベント、凧揚げ、お芋掘り、施設見学（科学館、水族館など）、買い物学習											

事業所名

ほっとキッズNEXT

支援プログラム

作成日

7 年

3 月

1 目

法人（事業所）理念		①すぐにあきらめない ②可能性を信じる ③主体性や好奇心を持てる環境作り										
支援方針		「接する」ことを大切にしながら、子どもが「自分で考え、行動し、挑戦できる」環境を整えます。また、成功体験を積み重ね、自己肯定感を高めながら、将来的な自立につなげていきます。その上でNEXTの強みである創意工夫の上でのイベント作りを利用者さまに提供していきます。										
営業時間		10	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・子どもが自分で生活習慣を意識し、主体的に行動できるようサポートする。 ・生活スキル（時間・タスク）を学び、将来的な自立に向けた準備を進める。 ・ストレスマネジメントを学び、安心して自分を表現できる環境をつくる。										
	運動・感覚	・子どもが「楽しい」と思える運動習慣を身につける機会を提供する。 ・協力プレイを通じて、他者との関わりを学ぶ。 ・姿勢・バランスを意識した運動で、健康的な身体づくりをサポートする。										
	認知・行動	・宿題や学習のサポートを行いながら、学ぶ楽しさを感じられる環境を整える。 ・計画を立て、実行する力を育むため、小さなプロジェクト活動を取り入れる。 ・問題解決スキルを身につけられるよう、ロールプレイを活用する。										
	言語 コミュニケーション	・SST（ソーシャルスキルトレーニング）を通じて、円滑なコミュニケーション力を育む。 ・ディスカッション活動やゲームを活用し、自分の意見を言える力を育てる。 ・SNSやネットリテラシーを学び、安全なコミュニケーション方法を理解する。										
	人間関係 社会性	・グループでの活動を増やし、協力する経験を積む。 ・社会体験を通じて、社会とのつながりを意識できる機会を提供する。 ・地域交流の機会をつくり、地域社会での役割を理解する。 ・「自分の気持ちを伝える」ことを大切に、相手の気持ちを考えながら関わられるよう支援する。										
家族支援		・送迎時にご家族からの困りや気付き等を伺い、声掛けの仕方や対応方法を共有したり、相談に対応したりします。 ・定期的に保護者との面談を行い、教育機関や家庭の状況を共有し合い、支援の方向性について確認します。							移行支援		アセスメントシートから出て来るスケールなどを参考に進級・進学先へお子さんの様子や支援方法について情報提供します。 ・就学先について情報提供や、近年の動向から一緒に考える場を設定します。	
地域支援・地域連携		近隣事業所からの情報などを基に、事業所連絡会などの合同イベントに積極的に参加します。							職員の質の向上		・朝のMTGにおける情報共有 ・地域、府などからの外部研修への参加 ・職員からの申し出による研修書籍の購入	
主な行事等		海釣り、工場見学、合同イベント、野外イベント、凧揚げ、お芋掘り、施設見学（科学館、水族館など）、買い物学習										

事業所名

ほんとキッズアフタースクール

支援プログラム

作成日

7 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		①すぐにあきらめない ②可能性を信じる ③主体性や好奇心を持てる環境作り										
支援方針		「接する」ことを大切にしながら、子どもが「自分で考え、行動し、挑戦できる」環境を整えます。また、成功体験を積み重ね、自己肯定感を高めながら、将来的な自立につなげていきます。合わせて開所から10年経つ事もあり、構築されたコミュニティを更に発展させるために外部との関りを増やしていきます。										
営業時間		14	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	・子どもが自分で生活習慣を意識し、主体的に行動できるようサポートする。 ・生活スキル（時間・タスク）を学び、将来的な自立に向けた準備を進める。 ・自身でコントロール出来ない体調面については保護者との連携を強化し進めて行く。										
	運動・感覚	・子どもが「楽しい」と思える運動習慣を身につける機会を提供する。 ・協力プレイを通じて、他者との関わりを学ぶ。 ・姿勢・バランスを意識した運動で、健康的な身体づくりをサポートする。										
	認知・行動	・宿題や学習のサポートを行いながら、学が楽しさを感じられる環境を整える。 ・計画を立て、実行する力を育むため、小さなプロジェクト活動を取り入れる。 ・問題解決スキルを身につけられるよう、ロールプレイを活用する。										
	言語 コミュニケーション	・SST（ソーシャルスキルトレーニング）を通じて、円滑なコミュニケーション力を育む。 ・ディスカッション活動やゲームを活用し、自分の意見を言える力を育てる。 ・SNSやネットリテラシーを学び、安全なコミュニケーション方法を理解する。										
	人間関係 社会性	・グループでの活動を増やし、協力する経験を積む。 ・社会体験を通じて、社会とのつながりを意識できる機会を提供する。 ・地域交流の機会をつくり、地域社会での役割を理解する。 ・「自分の気持ちを伝える」ことを大切にし、相手の気持ちを考えながら関われるよう支援する。										
家族支援		・送迎時にご家族からの困りや気付き等を伺い、声掛けの仕方や対応方法を共有したり、相談に対応したりします。 ・定期的に保護者との面談を行い、教育機関や家庭の状況を共有し合い、支援の方向性について確認します。							移行支援		アセスメントシートから出て来るスケールなどを参考に進級・進学先へお子さんの様子や支援方法について情報提供します。 ・就学先について情報提供や、近年の動向から一緒に考える場を設定します。	
地域支援・地域連携		近隣事業所からの情報などを基に、事業所連絡会などの合同イベントに積極的に参加します。							職員の質の向上		・朝のMTGにおける情報共有 ・地域、府などからの外部研修への参加 ・職員からの申し出による研修書籍の購入	
主な行事等		海釣り、工場見学、合同イベント、野外イベント、風揚げ、お芋掘り、施設見学（科学館、水族館など）、買い物学習										

事業所名

ほっとキッズ松原天美

支援プログラム

作成日

7 年

3月

1

法人（事業所）理念		①すぐにあきらめない ②可能性を信じる ③主体性や好奇心を持てる環境作り											
支援方針		子ども一人ひとりの発達段階や特性に応じて、安心できる環境の中で「できることを増やす」経験を積み重ねます。「接する」ことを大切にし、信頼関係を築きながら、自己肯定感を育み、主体的な行動につなげていくことを支援の軸とします。											
営業時間			12	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・子どもが安心して過ごせる環境を整え、基本的な生活習慣を身につける。 ・一人ひとりのペースに合わせた関わりで、「できた！」の成功体験を増やす。 ・感覚過敏・鈍麻の配慮をしながら、快適に過ごせる環境を提供する。											
	運動・感覚	・無理なく体を動かす楽しさを体験し、運動習慣の土台を作る。 ・五感を刺激する遊びを通じて、感覚の発達を促す。 ・手先を使う活動を取り入れ、微細運動の発達を支援する。											
	認知・行動	・子どもが自分で選択し、行動できる場面を増やし、主体性を育てる。 ・スケジュールの見通しを持たせ、安心して活動できるよう支援する。 ・ルールを理解し、簡単な約束事を守る経験を積み重ねる。											
	言語 コミュニケーション	・言葉のやりとりを楽しみ、語彙や表現力を自然に身につけられる環境を作る。 ・表情やジェスチャーを使った非言語コミュニケーションの力も育む。 ・子どもの発信を大切にし、相手とのやりとりを楽しめるよう支援する。											
	人間関係 社会性	・他者との関わりの楽しさを感じられる活動を増やし、自然な交流を促す。 ・「ありがとう」「ごめんね」など、簡単な社会的スキルを学ぶ機会をつくる。 ・遊びの中で役割を持ち、人と関わる経験を重ねる。											
家族支援		・送迎時にご家族からの困りや気付き等を伺い、声掛けの仕方や対応方法を共有したり、相談に対応したりします。 ・定期的に保護者との面談を行い、教育機関や家庭の状況を共有し合い、支援の方向性について確認します。							移行支援		アセスメントシートから出て来るスケールなどを参考に進級・進学先へお子さんの様子や支援方法について情報提供します。 ・就学先について情報提供や、近年の動向から一緒に考える場を設定します。		
地域支援・地域連携		近隣事業所からの情報などを基に、事業所連絡会などの合同イベントに積極的に参加します。							職員の質の向上		・朝のMTGにおける情報共有 ・地域、府などからの外部研修への参加 ・職員からの申し出による研修書籍の購入		
主な行事等		海釣り、工場見学、合同イベント、野外イベント、凧揚げ、お芋掘り、施設見学（科学館、水族館など）、買い物学習											

事業所名

ほんとキッズ松原天美

支援プログラム

作成日

7 年

3月

1

法人（事業所）理念		①すぐにあきらめない ②可能性を信じる ③主体性や好奇心を持てる環境作り											
支援方針		「接する」ことを大切にしながら、子どもが「自分で考え、行動し、挑戦できる」環境を整えます。また、成功体験を積み重ね、自己肯定感を高めながら、将来的な自立につなげていきます。											
営業時間			12	時	0	分から	18	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・子どもが自分で生活習慣を意識し、主体的に行動できるようサポートする。 ・生活スキル（時間・タスク）を学び、将来的な自立に向けた準備を進める。 ・ストレスマネジメントを学び、安心して自分を表現できる環境をつくる。											
	運動・感覚	・子どもが「楽しい」と思える運動習慣を身につける機会を提供する。 ・協力プレイを通じて、他者との関わりを学ぶ。 ・姿勢・バランスを意識した運動で、健康的な身体づくりをサポートする。											
	認知・行動	・宿題や学習のサポートを行いながら、学ぶ楽しさを感じられる環境を整える。 ・計画を立て、実行する力を育むため、小さなプロジェクト活動を取り入れる。 ・問題解決スキルを身につけられるよう、ロールプレイを活用する。											
	言語 コミュニケーション	・SST（ソーシャルスキルトレーニング）を通じて、円滑なコミュニケーション力を育む。 ・ディスカッション活動やゲームを活用し、自分の意見を言える力を育てる。 ・SNSやネットリテラシーを学び、安全なコミュニケーション方法を理解する。											
	人間関係 社会性	・グループでの活動を増やし、協力する経験を積む。 ・社会体験を通じて、社会とのつながりを意識できる機会を提供する。 ・地域交流の機会をつくり、地域社会での役割を理解する。 ・「自分の気持ちを伝える」ことを大切に、相手の気持ちを考えながら関わられるよう支援する。											
家族支援		・送迎時にご家族からの困りや気付き等を伺い、声掛けの仕方や対応方法を共有したり、相談に対応したりします。 ・定期的に保護者との面談を行い、教育機関や家庭の状況を共有し合い、支援の方向性について確認します。							移行支援		アセスメントシートから出て来るスケールなどを参考に進級・進学先お子さんの様子や支援方法について情報提供します。 ・就学先について情報提供や、近年の動向から一緒に考える場を設定します。		
地域支援・地域連携		近隣事業所からの情報などを基に、事業所連絡会などの合同イベントに積極的に参加します。							職員の質の向上		・朝のMTGにおける情報共有 ・地域、府などからの外部研修への参加 ・職員からの申し出による研修書籍の購入		
主な行事等		海釣り、工場見学、合同イベント、野外イベント、凧揚げ、お芋掘り、施設見学（科学館、水族館など）、買い物学習											